

わたしの議会。



4月14日（火）鳥羽中央中学校の開校式が挙行されました。

鳥羽市議会各種SNS



とば市議会だより 目次

3月会議報告……………	2	一般質問……………	7～11
議案質疑……………	2	議会運営委員会視察報告……………	11
常任委員会報告……………	3～5	6月議会のご案内……………	12
議員別表決結果……………	6		

令和8年度鳥羽市一般会計予算ほか、鳥羽市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定についてなど、執行部提案議案34件、諮問1件、発議1件を審議しました。

令和8年度当初予算の概要

令和8年度予算の規模は、一般会計、特別会計及び企業会計で総額238億8,100万円となり、前年度(※)と比べ8億4,249万5千円(3.7%)の増となっています。

一般会計では、前年度より7億9,300万円(5.7%)増の148億円となっています。

また、特別会計では前年度より1億1,700万円(1.7%)増の総額69億3,900万円となり、企業会計では前年度より6,750万5千円(3.1%)減の21億4,200万円となっています。

※令和7年度予算は骨格予算として編成したため、前年度比較は6月補正(第2号)後の予算と比較しています。

全会計当初予算の規模

(単位：千円・%)

		令和8年度	令和7年度 (6月補正後)	前年度比較	
				増減額	伸率
一般会計		14,800,000	14,007,000	793,000	5.7
特別会計	国民健康保険事業	2,640,000	2,690,000	△50,000	△1.9
	介護保険事業	2,863,000	2,843,000	20,000	0.7
	定期航路事業	777,000	665,000	112,000	16.8
	後期高齢者医療	659,000	624,000	35,000	5.6
	小計	6,939,000	6,822,000	117,000	1.7
企業会計	水道事業	1,943,200	2,001,105	△57,905	△2.9
	下水道事業	198,800	208,400	△9,600	△4.6
	小計	2,142,000	2,209,505	△67,505	△3.1
合計		23,881,000	23,038,505	842,495	3.7

・議案質疑・

議案第99号 令和8年度鳥羽市一般会計
補正予算(第1号)

濱口正久
はまぐちまさひさ

事業の進め方は法的に
問題はないか

市長

法的に問題はありません

問 土地を更地にして取得するという事業の進め方は、公平性の観点から見て法的に問題はないか。

答 市長 地方公共団体が不動産を取得するにあたって、最も客観的かつ強力な論拠となる国土交通省の「公共用地の取得に伴う損失補償基準」を踏まえて算出をしました。この算定手法及び本件の取得過程・手法全体につきましては、事前に弁護士等との専門的な相談も行い、公共取得として適法かつ妥当であるという明確な判断を得ており、公平性及び妥当性については十分担保されており、法的に問題はありません。

・議案質疑・

議案第102号 鳥羽市国民健康保険税
条例の一部改正について

戸上健

子ども子育て支援金課税額を
新たに創設するの

市民課長

新たに賦課をされるもの
である

問 子ども子育て支援金課税額を新たに創
設されるのでしょうか。

答 市民課長 新たに賦課をされるもので
ございます。

問 本市の国保世帯全体の新たな負担額と、
対象世帯数はどれだけでしょうか。

答 市民課長 県から通知のあった令和8
年度の納付額は1468万2422円
となります。対象世帯につきましては、
本年2月末の世帯数は2724世帯と
なりますので、約2700世帯になる
と推測されます。

常任委員会報告

● 各常任委員会に31議案が付託されました。

行政常任委員会

審査の主な内容は、次のとおり
です。

議案第77号 鳥羽市中小企業・
小規模企業振興条例の制定につ
いて

中小企業等に対する市及び商
工団体等の責務と役割を明確に
し、中小企業等の振興に関する
施策の基本的方針を定める。

〈内容〉市は、中小企業等の創意
工夫や経営の向上に対する主
体的な取り組みに対し、商工
会議所をはじめとする関係機
関等と連携し、着実に実行で
きるよう必要な支援を講ずる。

問 産業振興計画の策定を念頭に
置いたのか。

答 条例の中に実施計画に当たる
内容を入れさせていただ
いた。条例を踏まえて、今後ど
のように産業振興を実施して
いくかについては、予算で示
させていただきます。

議案第79号 職員の特殊勤務手当
に関する条例の一部改正について

次のとおり、所要の改正を行う。

〈主な内容〉

○ 船舶職員等の特殊勤務手当を
支給

● 船長及び機関長としてその職
務に従事

● 運航管理者、運航管理者代行
及び運航管理補助者として職
務に従事

● 船員として船舶に乗り込み、
その職務に従事

問 船員の特殊勤務手当につ
いて、今後まだ上げていく考
えはあるのか。

答 全国的な船員の手当等を見
ながら、上げられるところは
上げていきたい。



特殊勤務手当の見直しにより、
船員の処遇改善が図られました。

予算決算常任委員会

審査の主な内容は、次のとおりです。

3月10日～13日まで行われた当初予算の審査においては、毎日の審査終了後に「振り返り」を行い、委員間討議によって論点、争点を洗い出しました。以下、委員全員で合意した指摘、意見、要望に関して報告します。

議案第69号 令和8年度鳥羽市一般会計予算

【鳥羽駅周辺エリア再生事業】

●本市の将来に関わる重要事業として期待する意見がある一方で、総事業費や市費負担の見通し、不確定要素の多さなどを踏まえると、早期に全体像と財政負担のロードマップを提示し、市民への説明責任を果たすよう求める指摘がありました。



みんなで描いた将来のイメージ(鳥羽駅周辺エリア2040将来ビジョンより)

【介護予防・地域支え合い事業】

●高齢者交通パス事業について、高齢者の外出支援や健康寿命の延伸に資する取組として評価する声が多く上がる一方、事業の効果や地域公共交通全体との整合性を十分に検証すべきとの意見が出されました。



【海女文化継承啓発事業】

●海女文化が本市を代表する重要な地域資源であることを踏まえ、その継承に向けた取組は将来への投資との認識のもと、市としてさらなる支援の拡充をすべきとの意見がありました。



【観光施設維持管理事業】

●宿泊施設の美観整備を促進することは観光客にとっても景観向上につながり、宿泊税の恩恵を事業者が受けられる点でも評価したいとの意見がありました。

【教育支援事業】

●ヘルメット補助について、対

【提言書の提出について】

象学年を限定する根拠が乏しく、公平性に欠けるのではとの厳しい指摘が相次ぎました。本事業を巡っては、一時は修正動議の提出も検討されましたが、委員間討議の結果、市長に対して実態に即した制度設計を求める提言書を提出することを確認し、修正動議の提出には至りませんでした。

3月23日本会議終了後に、河村議長、南川副議長、木下予算決算常任委員長、世古雅人予算決算常任副委員長が市長室を訪れ、市長に対し「自転車用ヘルメット購入費補助制度の対象者拡大及び交通安全対策の充実に対する提言」の提出を行いました。



なお、提言書の詳細については、左記QRコードよりご確認いただけます。



議案第99号 令和8年度鳥羽市一般会計補正予算(第1号)

〔主な補正予算の内容と質疑応答〕
 ● 鳥羽駅周辺エリア再生事業(鳥羽駅周辺エリアの活性化を図るため、「鳥羽パールビル」の用地を取得し、エリアビジョンに基づく事業を推進する)
 ……6億2412万3000円

問 6億2000万円という市費を投ずることは大きな金額であるが、財源についてはどのように検討されたのか。
 答 出来るだけ一般財源への影響を少なく、鳥羽駅周辺エリアの活性化へのふるさと納税の枠組みの用途を追加した。観光庁の新たな補助制度も

検討している。国・県等の財源確保については、継続的に行いたい。



用地取得に向け動き出す「鳥羽パールビル」

● 神島開発総合センター運営経費(施設の経年劣化による軒天コンクリートの剥落に伴い、改修費用を補正)
 ……387万7000円

問 迅速かつ最大限の対応をしていただいた。神島開発総合センターは複数の役割を持つ施設であることから、今後の在り方について協議を進めてほしいが、課としての見解は。
 答 複合施設の必要性については認識している。今後、住民との協議が加速するように課として取り組んでいきたい。

● 防災資機材等整備事業(国の地域未来交付金(地域防災緊急整備型)の採択を受けたことから、避難所の生活環境を改善するための資機材整備に係る費用を補正)
 ……5000万円

問 金額の大きな資機材を優先的に購入するのではなく、既にある物や新しい物を組み合わせる理由は。
 答 今回、避難所の生活環境の向上を目的としている。大きな災害から小さな災害まで対応できるようにするために、交付金で購入できるものを広く選定しにいった。



人事

人権擁護委員の推薦について
 意見を求めることに同意
 掛橋 敏也 氏

討論

議案第69号 令和8年度鳥羽市一般会計予算
 濱口 正久 議員

《賛成》

議案第70号 令和8年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計予算
 戸上 健 議員

《反対》

議案第97号 鳥羽市国民健康保険条例の一部改正について
 戸上 健 議員

《反対》

議案第100号 鳥羽市市税条例の一部改正について
 戸上 健 議員

《反対》

議案番号	議案名	議決日	審議結果	倉田正義	五十嵐ちひろ	いいらし	世古雅人	山本欽久	瀬崎伸一	南川則之	濱口正久	河村孝	戸上健	木下順一	坂倉広子	尾崎幹	世古安秀
69	令和8年度鳥羽市一般会計予算	3月23日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
70	令和8年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
71	令和8年度鳥羽市介護保険事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
72	令和8年度鳥羽市定期航路事業特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
73	令和8年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
74	令和8年度鳥羽市水道事業会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
75	令和8年度鳥羽市下水道事業会計予算		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
76	鳥羽市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77	鳥羽市中小企業・小規模企業振興条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
78	鳥羽市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	鳥羽市福祉医療費助成に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
81	鳥羽市診療所の設置及び管理に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
82	鳥羽市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
83	鳥羽市火災予防条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
84	第六次鳥羽市総合計画後期基本計画の策定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
85	鳥羽市過疎地域持続的発展計画の変更について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
86	鳥羽市辺地の総合整備計画の変更について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
87	第3次鳥羽市観光基本計画の策定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
88	指定管理者の指定について(鳥羽市立海の博物館)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
89	指定管理者の指定について(鳥羽大庄屋かどや)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
90	令和7年度鳥羽市一般会計補正予算(第11号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
91	令和7年度鳥羽市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
92	令和7年度鳥羽市定期航路事業特別会計補正予算(第4号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
93	令和7年度鳥羽市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
94	令和7年度鳥羽市水道事業会計補正予算(第5号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
95	鳥羽市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
96	鳥羽市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
97	鳥羽市国民健康保険税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
98	鳥羽市介護保険条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
99	令和8年度鳥羽市一般会計補正予算(第1号)	3月31日	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
100	鳥羽市市税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
101	鳥羽市都市計画税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
102	鳥羽市国民健康保険税条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
諮問1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	3月23日	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議5	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報告8	専決処分した事件の報告について(令和7年度鳥羽市一般会計補正予算(第10号))		報告につき採決なし														

議長につき表決なし

これが聞きたい・ここが聞きたい

一般質問



3月3日・4日に8人の議員が一般質問を行いました。
質問と答弁の概要をお知らせします。

※一般質問、議案質疑の原稿は議員本人の文責です。



各議員の動画はこちらからご覧いただけます↑

日程	議員氏名	項目
3月3日(火)	みなみがわのりゆき 南川則之	南海トラフ地震対策の強化に向けた取組みについて
	とがみ けん 戸上 健	排外主義に対する市長の基本姿勢について 市民の暮らしを応援する3つの提案
	きのしたじゅんいち 木下順一	市長公約「鳥羽 未来への約束」④「災害から鳥羽を守る」南海トラフ地震を前提とした 事前防災及び事前復興計画について
	いがらし 五十嵐ちひろ	改正民法施行に伴う「共同親権」導入への市の対応について 女性や子どもが安心してできる避難生活の実現に向けて
3月4日(水)	はまぐちまさひさ 濱口正久	鳥羽市における教育の可能性と切れ目のない支援体制について
	せこ やすひで 世古安秀	選挙の投票率向上策について 子育て世帯の支援策について
	さかくらひろこ 坂倉広子	本市の安心安全なまちづくり
	せこ まさひと 世古雅人	市長が掲げた選挙公約への取り組み及び私のこれまでの一般質問における市の 答弁に対するその後の対応や進捗状況について

白木町の自主防災会の取組は

副市長

地域防災力の向上に
役立つ取組だと
思います

問 白木町の自主防災会は、公助が行き渡るまでに時間がかかるという想定のもと、町民一人一人の防災力の向上を目指し、危険箇所マップなどに危険箇所の情報と写真も掲載して避難所までの経路を確認しています。こうした取組について評価、感想はどうですか。

答 副市長 住民自らが危険箇所を把握し、地図に落とし込み、危険箇所を共通の認識として情報を共有し、自助、共助の意識を高めていく取組は地域の防災力向上に役立つすばらしい取組だと思います。

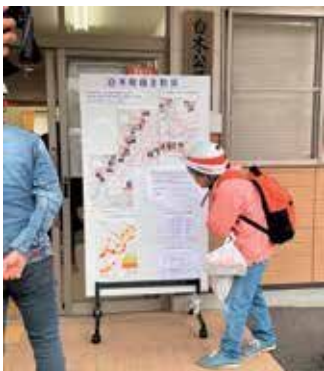
問 理論上最大クラスの地震による坂手港湾の状況及び津波避難場所はどこですか。

答 総務課副参事 坂手漁港で最大津波高7m、30センチ到達時間24分と想定されています。市指定津波避難場所は、林昌寺境内と旧坂手小学校

グラウンドで、町で決めた避難場所はあやめ館です。

問 坂手町内の管路全体の耐震化率は1.3%で、上水道供給機能の確保対策が進んでいない状況です。管路の耐震化工事の早期実現と耐震性貯水槽の必要性について見解はどうですか。

答 市長 離島や沿岸部は災害時に孤立する場所が想定されます。坂手地区は耐震化率が悪いですが、重点的に管路整備を進め、貯水槽の今後の最適化を見つけていくように町内会とも話し合いを進めていきたいと思っています。



白木町自主防災会主催の防災訓練
災害時に予測される危険箇所マップを掲載



みなみがわのりゆき
南川則之

18歳までの医療費の窓口無料化を



とがみけん
戸上健

市長

9月から実施で
予算を上げさせて
いただいた

問 物価高から市民の暮らしを守る、特に子育て分野について三つの提案をします。まず、18歳までの医療費の窓口無料化について、市長の思いをお聞かせください。

答 市長 鳥羽市の少子化は最重要課題だと認識しています。多岐に渡る子育て支援の中で、18歳までの窓口無料化については、今回9月から実施ということで予算を上げさせていただきました。

問 次に、国保税の子ども均等割の負担軽減について、市長のご見解はいかがでしょうか。

答 市長 国保税は必ずしも対象世帯が多くないため、一般会計からお金を入れるのは趣旨が違つのではないかと考えており、子育て支援としてはふさわしくないと考えています。

問 最後に、学童保育の利用料無料化に

ついてです。ひとり親世帯にとって、学童保育の利用料は月額7000円、年間8万4000円になります。無料化もしくは軽減を検討していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

答 市長 小学生の数で大体700人強と思いますが、そのうちの120人です。5分の1弱、ここへは広く手厚くではなく、狭く手厚くがひとり親世帯への無償化になるのではないかと考えています。今後の検討課題です。



戸上健議員

木造住宅耐震化を前へ



きのしたじゅんいち
木下順一

市長

防災の柱として
推進します

問 木造住宅耐震化の制度はあるが、現実には相談や診断があっても改修工事の実績に結びつきにくい状況にある。本市において、安価に施工可能な低コスト工法の周知や整備を進めることで、自己負担を抑え補助金の範囲内で耐震工事が完結し、市民が不安なく改修に踏み切りやすい環境を早急につくることが、停滞する住宅の耐震補強を前進させる重要な案件と考えるが、副市長の認識を伺います。

答 副市長 耐震補強工事における低コスト工法の導入につきましては、三重県では始まったばかりの事業ではございますが、自己負担がなぐ補助金の範囲内で工事ができるのであれば、事業も進捗すると思われまふ。また、三重県の令和8年度予算案では、耐震補強工事の低減を図るため、精密診断法による耐震補強設計及び低コスト工法の講習会も開催すると謳つており

ますので、三重県と協力し、耐震化の推進を図るよう担当課に指示します。

問 住宅の耐震化は命を守る、命を助けることだと思ひます。防災の柱と位置付けて取り組む考えがあるか伺ひます。

答 市長 建築物の耐震化は非常に大事であり、防災の柱として位置付けるべきだと思ひます。事前防災の大事な鍵となるため、有利な補助事業も活用し推進していきまふ。



養育費確保支援事業などを 講じる考えは



いがらし
五十嵐 ちひろ

健康福祉課副参事

必要な支援について 研究していきたい

問 共同親権になることで、子どもの監護について、親同士が話し合って決めなければならないことが出てきます。中学卒業時の進路選択で、両親の意見が分かれた場合の対応はどうなりますか。

答 学校教育課長 共同親権が導入された場合におきましても、中学校卒業後の進路選択は子どもの将来に関わる重要な事項であり、原則として、親権者間の協議により決定されるものです。そのため、学校がいずれかの意向を判断し選択する立場にはなく、あくまで親権者間での合意が前提となります。

問 共同親権は離婚した親のもとに育つ子どもの利益のために作られた制度です。子どもたちの利益を考えるならば、本来、最初に手をつけるべきは養育費の確保です。養育費確保支援事業など実効性のある支援策を講じる考えはないでしょうか。

健康福祉課副参事

答 健康福祉課副参事 養育費は、子どもが健やかに成長していくために必要な生活費であり、養育費の不払いは子どもの貧困に直結する深刻な問題であると認識しております。現在、市では養育費の立て替えや保証料の支援に係る補助は実施しておりませんが、県内市町の状況や国の動向等を踏まえ、必要な支援について研究していきたいと考えております。

監護教育に関する日常の行為とは

日々の生活における監護教育に関する行いで、こどもに重大な影響がないものをご紹介します。個別の事情にもよりますが、日常の行為にあたる例、あたらぬ例には、次のようなものがあります。

あたる

- 食事や着る服を決めること
- 短期間の観光目的での旅行へ出かけること
- 心と体に大きな影響がない治療などを決めること
- 通常のワクチン接種
- 習い事
- 高校生の放課後のアルバイトの許可

あたらぬ

- こどもの引っ越し
 - 将来の進学先を決めること
 - 心と体に大きな影響のある治療などを決めること
 - 財産の管理について
- 父母の意見が対立するときには家庭裁判所で、父母のどちらかが1人でその事項を決められるようにする裁判を受けることもできます。

※養育費や学費など支払うことはあつたに過ぎません。

スタディクーポン制度を 導入した場合の対象者は



はまぐちまさひさ
濱口 正久

健康福祉課副参事

60人から70人程度 あると見込まれる

問 未就学児のうち、どれだけの児童が保育所や幼稚園を利用していますか。

答 健康福祉課副参事 令和7年4月1日現在、0歳から5歳児までの児童人口368人に対し、保育所が296人、幼稚園が27人で、合計323人、約88%の児童が利用しています。また、0歳から2歳までの児童では、人口145人のうち、保育所への入所は101人で、利用率は60.4%でした。

問 3歳児未満の保育料を無償にした場合の対象者、金額はどうですか。

答 健康福祉課副参事 令和6年度の実績で換算すると、0歳から2歳までの入所児童110人のうち、保育料負担は54人で、保育料の決算額は1177万9000円です。

問 伊勢市が行っている、経済的な理由で学習支援が制限されがちな子ども

たちに対し、学習塾や習い事の教育サービスにかかる費用について、就学援助受給世帯に年間6万円を支援するスタディクーポン制度を鳥羽市が導入した場合の対象者はどのくらいですか。

健康福祉課副参事

答 健康福祉課副参事 令和7年度における中学生の就学援助受給世帯を参考に対象者を算出すると、概ね60人から70人程度であると見込まれます。

意見 学びの保障をするために、ぜひクーポンの導入を検討していただきたいと思えます。



濱口 正久議員

ショッピングセンターでの 期日前投票所の開設は



せこ やすひで
世古安秀

市長

やっけていく方向で
考えていきたい

問 市民が積極的に政治に参加するためには、選挙への投票行動が重要です。投票する市民の利便性を図るため、市内ショッピングセンターへの期日前投票所開設について、市長の考えを伺います。

答 市長 二重投票をどうやって防ぐかを検討しながら、期日前の投票も含めてたくさんしていただけるように、やっていく方向で考えていきたいと思っています。

問 来年4月の統一地方選挙に間に合うのかお伺いします。

答 市長 クリアすべき点がクリアできれば、ご提案のように実施できると考えております。

食器洗浄機などの購入支援は

市長

若い女性の思いを聞いて
前向きにやっていきたい



子育て世帯の家事を応援する食器洗浄機

問 多子世帯の支援策はどういうものがありますか。

答 健康福祉課副参事 本市では、多子世帯に特化したサービスはございませんが、第2子目以降の保育料等の無償化のほか、放課後児童クラブの利用料も軽減措置を講じています。

問 家事負担を軽減するため、食器洗浄機、洗濯乾燥機などの購入支援としてはどうですか。

答 市長 若い女性がこれから子育てしたい、結婚して鳥羽に住みたい方がどんな思いを持っているかを聞き、こういうサービスがあるということであれば前向きにやっていきたいと思っています。

通学路等の安全対策は



さかくらひろこ
坂倉広子

市民課長

現場での点検を
実施したうえで
対策を検討している

問 通学路等の安全対策について、合同点検はどのように行っていますか。また、PDC Aサイクルの観点を交えた実効性を伴ったものになっていますか。

答 市民課長 協議会で合同点検の実施場所を決定し、警察署、教育委員会、地元自治会等による現場での点検を実施したうえで対策を検討しています。また、鳥羽市通学路交通安全プログラムにおいても、PDC Aサイクルについて明記がなされており、新規の危険箇所についても確実に把握してまいります。

問 加茂中学校が鳥羽中央中学校に統合されることに伴い、通学路が変わる子どもや保護者の方などから心配する声を聞いています。改善等の対処を行った部分はありますか。

答 建設課長 この春から安心して新しい鳥羽中央中学校へ通学できるよ



鳥羽中央中学校の通学路に敷設された
グリーンベルト

答 教育長 4月から新しく通う中学校がうまくスタートして、子どもたちが新しいステージでしっかりと新たな学びをしていけるように、教育行政に携わる者として一生懸命やっていきたいと思っています。

選挙公約の
「若者世帯の住宅取得補助」は



市長

市単独として一定の
予算計上をした

問 市長が選挙公約で掲げた「若者世帯の住宅取得に補助金」について、進捗状況はどうか。

答 企画財政課副参事 企画財政課内で複数回協議を行い、空き家の建て替えを含む改築等の補助事業として令和8年度当初予算に計上しました。

問 空き家を活用したこの事業が、市長公約の住宅取得補助事業なのですか。また、市長の今後更なる対策の考えはどうか。

答 市長 国の事業もありますが、市単独として企画財政課に指示し、一定の予算計上をしました。当初予算では思うようなものが組めていないかもしれませんが、今後しっかり考えていきたいと思っています。

相差町池中地区の冠水対策の
状況は

副市長

今後予算計上を行い、調査結果を踏まえ町内会と協議していきたい

問 令和6年度の現地調査の結果と進捗状況はどうか。

答 建設課長 ポンプ排水量を増強した4つの対策案で調整中でしたが、更なる調査が必要と判明したため、その内容を検討しています。

問 新たな調査に向け、今後の冠水対策をどのように進めていきますか。

答 副市長 既設の暗渠排水^{あんきょ}管の調査の実施に向け今後予算計上を行い、その調査結果を踏まえ町内会と方向性を協議していきたいと考えています。



豪雨による池中地区の道路冠水状況

▶ 議会運営委員会行政視察報告

議会運営委員会では、次のとおり行政視察を行いました。

視察日

令和8年1月21日（水）～22日（木）

視察先

兵庫県高砂市
(高砂市議会ハラスメント防止条例について)

岡山県備前市
(修正動議の提出について)



令和8年6月議会のご案内

- 本会議(議案上程)……6月3日(水)
- 本会議(一般質問)……6月9日(火)・10日(水)・11日(木)
- 本会議(議案質疑)……6月12日(金)
- 行政常任委員会……6月15日(月)
- 予算決算常任委員会…6月16日(火)
- 本会議(表決)……6月22日(月)



※会議日程は変更する場合があります。開催時刻等、詳細は市議会カレンダー（上記QRコード）よりご確認ください。

なお、一般質問の日程は質問者の人数により次のとおり変動します。

- 質問者が5人以下の場合→1日間(6月9日のみ)
- 質問者が6人以上～10人以下の場合→2日間(6月9日・10日)
- 質問者が11人以上の場合→3日間(6月9日・10日・11日)



傍聴してみませんか？

本会議や委員会は原則公開されており、傍聴が可能となっています。ぜひ実際の議会中の空気を感じてみてください。

編集後記

わたしの議会。(とば市議会だより)第195号をお届けします。

3月議会では、子ども医療費の無償化拡大や高齢者向け交通パスの創設、鳥羽市中小企業・小規模企業振興条例の制定など、多くの市民が望んできたことが形になりました。

また、長年廃墟となっているパールビルの用地購入予算も成立しました。税金が投入される以上、市民にとっても観光客にとっても「あってよかった」と思える場所になるよう、議会としてしっかりチェック機能を果たしていきます。

鳥羽のまちがこれからどうなっていくといいか、ぜひみなさんも考えて、周りの人と話してみてくださいね。

いがらし
記 五十嵐ちひろ

広報広聴委員会

委員長

やまもとよしひさ
山本欽久

副委員長

はまぐちまさひさ
濱口正久

委員

くらたまさよし
倉田正義

委員

いがらし
五十嵐ちひろ

委員

せこまさひと
世古雅人

委員

みなみがわりのりゆき
南川則之

委員

かわむら たかし
河村 孝